

製品・サービス動向-国内

■AloT クラウド：ビジネスチャットと音声/ビデオ会議機能を搭載したビジネスコミュニケーションサービス「LINC Biz」の提供開始

(PRTIMES:11月28日)

株式会社 AloT クラウド (<https://www.aiotcloud.co.jp/>) (東京都江東区) は、PC やスマートフォンで行える、ビジネスチャットと音声/ビデオ会議機能を搭載したビジネスコミュニケーションサービス「LINC Biz」 (<https://getlinbiz.jp/>) の提供を開始する。



LINC Biz 公式サイト (AloT クラウド)

AloT クラウドは、シャープ株式会社 (大阪府堺市) の子会社。今回発表した LINC Biz は、独自の AIoT プラットフォームを活用したクラウドソリューションサービスの第1弾として、ビジネスチャットと音声/ビデオ会議機能を搭載し、2つの機能をシームレスに利用できるのが特長。同社の国内データセンターを活用し、セキュリティ対策も考慮した環境を提供する。

本サービスは、主に IT ツール導入へのハードルが高く、業務コミュニケーションに課題を感じている中小

企業やスタートアップ企業の開発部門などを対象とし、働き方改革・業務コミュニケーションの革新をサポートするサービスとして提案する。

ビジネスチャット機能では、テキストでのやりとりに加え、資料や静止画、動画などをドラック&ドロップの簡単操作で手軽に共有できる。

また、ビジネスチャットでの議論から、必要に応じワンクリックで音声/ビデオ会議へシームレスに移行ができる。その際にチャット内の会議案内のメッセージをクリックするだけ。

さらに、ビジネスチャット上で共有している資料を、音声/ビデオ会議上でも使用しながら議論を進めることができる。その上、ホワイトボード機能を備えているため、会議の参加者はペン機能やテキスト入力機能を使い、各自の端末からメモやアイデアを自由に書き込める。会議終了後には、参加者が追記した資料を再びビジネスチャットでメンバーに共有できるようになっている。

LINC Biz を導入していない取引先や協力企業などとの打ち合わせでも、一時的に音声/ビデオ会議を利用できる。その際にはゲスト招待機能を使う。通知された URL にアクセスするだけで、Web ブラウザから音声/ビデオ会議に参加できるようになっている。もちろん、ゲストも資料の共有や書き込みなど、通常の利用と同様に利用することが可能となっている。

その他、LINC Biz 導入企業の要望に応じて、ビジネスチャットをベースにした拡張機能の提供も予定している (受注対応)。拡張機能の提供により実現するサービス例としては以下の通り。(1) 位置情報管理システムやスケジューラーと連携することで販売員やフィールドサポートとの効率的な情報共有や管理が行

える。(2) 報告管理の仕組みと連動させることで、チャット上で報告書の作成を完了させることができる。

(3) 申請や事務手続きなど社内によくある質問をチャットで送信すれば自動で回答する「FAQ チャットボット」といった仕組みを構築できる。

LINC Biz ではまず小グループでのコミュニケーション手段として活用できる無料プランを開始し、2020年1月中旬以降、別途有料プランを提供開始する予定となっている。

■サンワサプライ：3倍ズームレンズ搭載で210万画素のフルHD対応Web会議カメラを発売

(PRTIMES:11月18日)



Web会議カメラ 400-CAM071 (サンワサプライ)

サンワサプライ株式会社 (<https://www.sanwa.co.jp/>) (岡山市北区) は、3倍ズーム機能を搭載した210万画素のフルHD対応Web会議カメラ「400-CAM071」を、11月18日に発売する。

本製品は、カメラとパソコンをケーブルでつなぐだけで起動し使うことができるWebカメラ。設定もいらない簡単接続であるため、急な会議でもすぐ準備しWeb会議を始めることができるという。

また、カメラは広範囲を映す広角84度のワイドレンズを搭載しているため、会議の参加者を多く映すことができ、カメラ位置もリモコンを使うことで上下左

右(上下±30度、左右±175度)に調整することが可能となっている。

壁面取り付けもできる金具やアンカーを付属しており、コンクリート壁にも取付することができるようになっている。本製品の販売価格は、36,182円(税抜)。サイズは、約W180 x D112 x H129mmで、重量は約550g。

ビジネス動向-国内

■HENNGE (ヘンゲ)：SaaS認証基盤「HENNGE One」の連携ソリューションにクラウド型Web会議サービス「Zoom」を追加

(11月28日)

HENNGE株式会社 (<https://hennge.com/jp/>) (東京都渋谷区) は、同社のSaaS認証基盤「HENNGE One」の連携ソリューションにクラウド型Web会議サービス「Zoom」を追加したことを発表。

HENNGE One は、「Office365」、「G Suite」、「Box」、「LINE WORKS」などさまざまなクラウドサービスに対して横断的にセキュアなアクセスとシングルサインオン機能などを提供するSaaS認証基盤。企業が利用するSaaSの増加に伴い、課題となっているのがID管理とアクセス制限という。今回、HENNGE One上でZoomが動作することを確認した。この両者の連携により、シングルサインオンと的確なアクセス制限が可能になる。

HENNGEでは今後もSaaS認証基盤(IDaaS)のHENNGE Oneと連携するSaaSを増やし、企業の利便性と安全性の両立したSaaS導入を支援していくとしている。

HENNGE (ヘンゲ) は、「テクノロジーの開放」を理念に、独自の技術や時代に即した新しいテクノロジーを探し出し、他社に先駆けてテクノロジーと現実の間

のギャップを埋めるサービスを開発している。

■NTT コミュニケーションズ:高松市、NTT コミュニケーションズ、STNet、ビデオ会議を使った住民手続きの「ワンストップ窓口」化実証事業を開始

(11月26日)

高松市 (<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/>)、NTT コミュニケーションズ株式会社 (<https://www.ntt.com/>) (東京都千代田区)、株式会社 STNet (<https://www.stnet.co.jp/>) (香川県高松市) は、ビデオ会議システムを活用して自治体窓口業務のデジタルトランスフォーメーションを推進し、住民の利便性向上に貢献するための実証事業を12月2日から開始する。

関係する課を回らなくても、ビデオ会議で接続された「ワンストップ窓口」で相談や手続きが可能に



実証実験のイメージ図 (NTT コミュニケーションズ)

高松市は、亡くなった住民の方に関するさまざまな手続きについて、遺族の負担軽減を図るため、原則ワンストップで対応する「おくやみ手続窓口」を12月2日に開設する。

おくやみ手続窓口では、窓口と関係する各課 (市民課、納税課、市民税課、資産税課、国保・高齢者医療課、障がい福祉課、介護保険課、こども家庭課の計8課) をビデオ会議システムでつなぎ、ワンストップで相談・手続きの完結を目指す。各課をつなぐビデオ会議システムには、NTT コミュニケーションズのクラウド型ビデオ会議システム「Sky Meet」を活用する。

また、今後の本格展開を見据え、高松市の庁内ネッ

トワークから総合行政ネットワーク (LGWAN: 地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク) 経由で、ビデオ会議を接続する技術検証も実施する。その際は、STNet の提供するデータセンターサービス「Powerico」を活用してLGWANを経由し、Sky Meetに接続する形態を想定している。

高松市は、本事業で培った経験を活かし、自治体窓口での電子申請手続きの拡充、他の窓口業務分野への展開を実現し、住民サービスの向上を推進する。加えて、NTT コミュニケーションズとSTNet は、本事業で培った経験の全国展開を通じて自治体における社会的課題の解決に寄与し、政府の掲げるデジタルガバメントの実現に貢献していく。

ビジネス動向-海外

■シネックスジャパン:SYNNEX Corporation社が Lifesize 社より、米国およびカナダのビジネスにおいて、「Global Distribution Partner of the Year」を受賞

(11月27日)

シネックスジャパン株式会社 (<https://www.synnex.co.jp/>) (東京都江東区) は、同社の親会社であるSYNNEX Corporation社が Lifesize社より、米国およびカナダのビジネスにおいて、「Global Distribution Partner of the Year」を受賞したことを発表した。

Lifesize社は、テキサス州オースティンに本社を置き、そこで設計・開発された世界初の4Kビデオソリューションと4Kサービスアーキテクチャをもとに、リセラー・ディストリビューター・エージェントのエコシステムと連携して、世界100か国以上の顧客に製品・サービスを提供している。

SYNNEXは、チャンネルの成長、双方パートナーの成功へのコミットメント、および変化し続けるビジネス

モデルや進化していく業界に適応する姿勢を評価され、今回選出された。Lifesize Annual Partner Awards の受賞者は、今月初めにオースティンで開催された Lifesize 初の Lifesize Connect Global Partner Summit で発表された。

SYNNEX Corporation 社は、米国にて 1980 年に創立され、2018 年度には連結売上高 200 億ドルを計上し、全世界 26 か国で 225,000 人以上の従業員が勤務し、IT 製品を中心としたディストリビューション・ビジネスプロセスサービスを提供している。米国フォーチュン 500 社(2019 年度は 158 位)に選ばれている。シネックスジャパンは日本法人。国内で最初の外資系 IT ディストリビューターとして IT トレンドをいち早く取り込み「新しい商材で新しいビジネスを切り開く」という販売店の課題解決に貢献するとしている。

※Lifesize Connect Global Partner Summit

<https://www.lifesize.com/en/video-conferencing-blog/connect-2019>

PR

■ヤマハ株式会社



ユニファイド
コミュニケーション
スピーカーフォン YVC-200

<https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/yvc-200/index>

セミナー・展示会情報

<国内>

■ZOOM + POLY WEBINAR ビデオコミュニケーションは新たな時代へ

日時：12月3日(火) 15:00~16:10

会場：Zoom Webinar

主催：ポリコムジャパン株式会社

詳細・申込：<http://response.polycom.com/>

■オフィスの音トラブル解決セミナー

日時：12月12日(木)

14:15~16:30 (受付開始：第一部 14:00・第二部 15:30)

会場：ヤマハ株式会社 東京営業所

主催：ヤマハ株式会社 コミュニケーション事業統括部

詳細・申込：https://sound-solution.yamaha.com/news/news_common_20191114

■Web 会議システム 失敗しないオンプレミス導入・リプレイス事例セミナー

日時：12月12日(木) 14:00~

会場：富士ソフトアキバプラザ

主催：エイネット株式会社

詳細・申込：https://www.freshvoice.net/form/seminar_20191212/

■ブイキューブセミナー情報 (12月~2020年1月)

「テレワーク環境をスムーズに整える秘訣とは?~安心してテレワークするためのITツールガイド~」、「<スマートグラス体験セミナー>ハンズフリーで現場作業を遠隔支援!」、「失敗しない「Web会議」、「テレビ会議」の選び方徹底解説セミナー」、スマートワークブース「テレキューブ」体験会など

会場：(東京・大阪・Webセミナー)

詳細・申込：<https://jp.vcube.com/event/all>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。
CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。この定期レポートの発行は月2回（プレスリリースと取材に基づく記事）ですが、CNA レポート・ジャパンでは、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さんと共有しています。よろしければご参照ください。

■フェイスブック（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dte-forum）

<http://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

CNAレポート・ジャパン 2019年11月30日号おわり

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: cnar@cnar.jp